

コロナをこえて！地島っ子通信

令和2年7月31日

～櫓漕ぎ体験を通して～



梅雨が明けて、久しぶりのまぶしいばかりの夏空の下、子供たちは、力を込めて櫓をこぎ船を進ませました。留学生はみな初めての体験で、思ったように進まない船に四苦八苦。しかし、なんとなく、さまになっているところは、小学生の適応力の高さです。

それぞれが、櫓漕ぎを体験した後2チームでの競争。そして恒例の水かけ合戦を行い、心から楽しみました。

